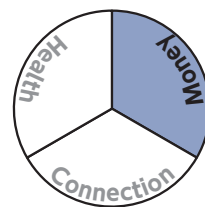
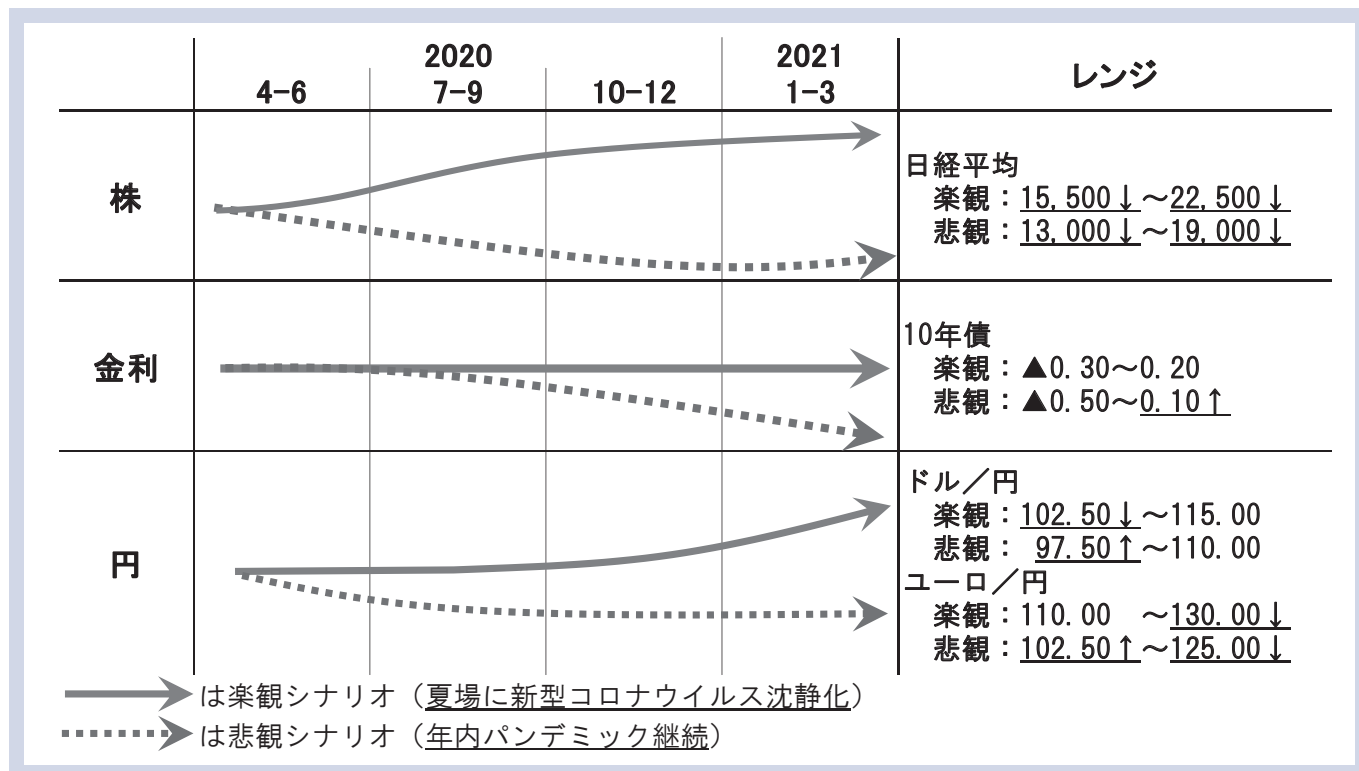


# 向こう1年間の市場予想 (4月6日時点)



## 向こう1年間の市場予想イメージとレンジ



## 予想コメント

	コメント
株式	国内株式は、新型コロナウイルスの世界での感染者の増加ペースが鈍化傾向を辿るかどうかに注目が集まる。国内では遅れて感染者の拡大ペースがアップしており、景気への深刻な影響がどの程度続くのを見極める慎重な展開が続こう。
金利	日本経済は消費増税後の需要の落ち込みに加え、新型コロナウイルスの影響で、しばらく低迷が見込まれる。日銀は追加緩和策を行う可能性もあり、金利は超低水準での推移が続こう。
円	為替市場では、パニック的なドルへの需要偏重による円安ドル高は一服した。当面は感染拡大がいつ落ち着き、景気回復への足がかりが見えてくるかがポイントとなるが、それまでは円高気味の推移が続こう。

(注)記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。レンジについては、前月号から変更した値に下線を引いております。(上方修正:↑ 下方修正:↓)